



1 地場産業、中小業者と農林漁業の振興で、住民が輝く自治体に

令和の米騒動からも明らかになった農業の危機は社会全体の問題です。農林漁業と中小企業振興条例を生かした産業振興、地域づくりに果たす自治体の役割について考えます。

助言者 岡田 知弘(京都橋大学学長)

●第1分科会(広島国際会議場)

6 障害者・高齢者の暮らしの場と権利保障 手話通訳対応

在宅高齢者を支えるヘルパー事業所が倒産し、障害者のグループホームは営利企業の参入で質の低下が問題視される中、高齢者・障害者の暮らしの場から権利保障を考えましょう。

助言者 田中 智子(佛教大学社会福祉学部教授)

●第6分科会(広島国際会議場)

2 防災行政の役割と自助・共助の限界

地震や豪雨、山林火災などの大規模災害から住民の命と暮らしを守るため、防災行政、消防団、自主防災組織の役割と課題を住民主体の視点で考える。

助言者 三木 敦朗(日本科学者会議/信州大学農学部助教)

●第2分科会(広島市文化交流会館)

7 新たな地域医療構想は住民のいのちと暮らしに何をもたらすのか

コロナ危機によって医療提供体制の脆弱性と公衆衛生縮小による健康危機の実態が浮き彫りになりました。新たな地域医療構想が住民のいのちと暮らしに何をもたらすのかを明らかにし、今後の医療・介護・公衆衛生のあり方を考えます。

助言者 井口 克郎(神戸大学国際人間科学部准教授)

●第7分科会(広島国際会議場)

3 高市内閣で暴走する原発推進と増大していく国民の負担

自民党が衆議院選挙で圧勝し、日本の原発政策は今まで以上に暴走しています。核のゴミの最終処分も考えず進むこの道が、日本の未来に何をもたらすのかを考えます。

助言者 大島 堅一(龍谷大学政策学部教授)

●第3分科会(JMSアステールプラザ)

8 保育の現場で“権利”を考える

「こども誰でも通園制度」「保育士不足の深刻化」など、保育環境が大きく変化しています。“子どもの権利”“保育労働者の権利”を守るために、何が必要かを話し合います。

助言者 小尾 晴美(中央大学経済学部助教)

●第8分科会(広島国際会議場)

4 公共インフラと住環境・まちづくり

政府がすすめるコンパクトシティ、広域連携と対峙する、住民の権利を守り住み続けられるまちづくりの視点で、公共交通、上下水道、都市計画、住宅問題などについて、事例を交えて議論します。

助言者 中山 徹(自治体問題研究所理事長/奈良女子大学名誉教授)

●第4分科会(JMSアステールプラザ)

9 就学後の子どもたちの居場所とそれを支える仕事

子どもたちの権利を保障するために何が必要か?学童保育・学校給食・公共施設等、就学後の子どもたちの居場所とそれを支える仕事を通して一緒に学びましょう。

助言者 和田 晋(比治山大学非常勤講師)

●第9分科会(広島国際会議場)

5 明日の生活が心配のない社会の実現に向けて

格差と分断を克服するために人々にとって希望ある施策の提案が重要です。すべての人の生存を保障する社会を実現し、明日の生活が心配のない希望ある社会を目指しましょう。

助言者 鈴木 静(愛媛大学法文学部教授)

●第5分科会(JMSアステールプラザ)

10 社会教育施設としての公民館の役割を考える

社会教育施設として、そして災害対応等の多面的機能をも有する公民館のあり方と、そこで重責を担っている非正規労働者の働き方を考える。

助言者 長澤 成次(千葉大学名誉教授)

●第10分科会(広島国際会議場)

11 地域をつなぐ「コミュカ」を磨こう! —住民を真ん中に自治を育む

合併で広がった自治体と住民との距離、いま議論されている市町村事務の都道府県移管、地方自治の「担い手」の「コミュカ」は十分なのか?それぞれの実践に学び交流します。

助言者 関 耕平(島根大学法文学部教授)

●第11分科会(広島国際会議場)

12 自治体DXの現在地と課題 —現場の実態と今後の方向性

標準化・ガバクラ・AI・マイナの導入で、住民福祉は向上し業務は効率化されたのか。現場の負担増、コスト膨張、サービス変質の実態を直視し、自治体デジタル化の構造的課題を明らかにします。

助言者 本多 滝夫(龍谷大学法学部教授)

●第12分科会(広島国際会議場)

13 企業奉仕の行政民営化で住民利益と地方自治は守れるのか

「民間活力の活用」は企業奉仕?民営化で企業が儲かる一方、サービスの質は低下し、行政は責任を放棄。私たちのくらしと地方自治が失われる構図を学び、対抗策を考えます。

助言者 庄村 勇人(名城大学法学部教授)

●第13分科会(広島市文化交流会館)

14 地域から進む軍事化により脅かされる憲法・平和・人権

基地強化や軍事化が地域社会に与える影響を知り、住民の声や取り組みを共有しながら、憲法・平和・人権のつながりを考える。

助言者 半田 滋(防衛ジャーナリスト)

●第14分科会(JMSアステールプラザ)

15 家父長制から考える日本のジェンダー課題

女性の人権を大切にする社会の実現へ、憲法の視点から家父長制と労働分野のジェンダー課題の現状を考えてみませんか。

助言者 長久 啓太(岡山県労働者学習協会事務局長)

●第15分科会(広島市文化交流会館)

講座 初心者でもわかる自治体の財政

自治体財政とは何でしょうか。私たちの税金を誰が決めて、どのように使われているか、決算カードを用い自治体の予算や決算の仕組みについて学んでいきます。

講師 平岡 和久(立命館大名誉教授)

●講座(JMSアステールプラザ)

現地分科会 [フィールドワーク]

①軍都廣島の「加害」と「被害」の歴史を学ぶ

バスに乗り、専任ガイド(元中学校社会科教員)と広島城大本営跡、宇品港、陸軍墓地等を巡りながら、「加害」と「被害」の歴史を学びあいます。今の日本の「戦争する国づくり」の問題を考える場にもなります。

- 参加費 3,300円(バス代、昼食代含む) ■定員 38名(先着順)
■開催時間 9時30分～15時00分(集合時間9時00分)
■集合場所 JMSアステールプラザ正面

②「広島市豪雨災害伝承館」(安佐南区)の見学、災害跡地、砂防ダムの現場で学習

バスに乗り、専任ガイド(地質学者・防災士)の説明を聞きながら、座学と災害跡地、砂防ダムの現場で学びあいます。「伝承館」建設の意義も深めるなかで、防災・減災について意見交流できればと思います。

- 参加費 3,300円(バス代、昼食代含む) ■定員 40名(先着順)
■開催時間 9時30分～15時00分(集合時間9時00分)
■集合場所 JMSアステールプラザ正面

〈会場案内〉

- JMSアステールプラザ 〒730-0812 広島市中区加古町4-17 TEL 082-244-8000
■広島市文化交流会館 〒730-8787 広島市中区加古町3-3 TEL 082-243-8881
■広島国際会議場 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 TEL 082-242-7777

